

HONDA
The Power of Dreams

LEGEND

われわれのめざす頂点は、先端にある。

単なる高級車をつくろうとは思わない。

ただ、最高のクルマをつくりたいと思った。

持てる技術のすべてを尽くして先端を生む。

それまで届き得なかった性能、誰も味わったことのない感動。

限界を技術で突き破り、前へ進む。Hondaはそうして歩み、

そしてレジェンドは、そうしたHondaの生き様を体現してきた。

いま自分たちの手で、どこまでのクルマをつくれるか。

差ではなく、圧倒的な違いをもって。人間の自由な移動の

喜びを広げる、最高のクルマをつくりたいと思った。

“伝説”は過去ではなく、伝説を生むべく未来を変える意志。

決意を込めたその名にかけ、渾身の力でこの一台を生み出した。

EARTH DREAMS セダンシリーズ、新生のレジェンド。

これは、先進に挑むHondaの志の結晶である。





CONTENTS

01-11	Prologue プロローグ	60-65	Equipment 主要装備
12-23	SPORT HYBRID SH-AWD スポーツ・ハイブリッド SH-AWD	66-67	Price プライス
24-41	Driving Assist Function / Safety 運転支援機能 / 安心性能	68-69	Color カラー
46-49	Design デザイン	70-71	Equipment List 主要装備一覧
50-57	Comfort Quality コンフォート・クオリティ	72	Specifications 主要諸元
58-59	Krell Audio System クレル・オーディオシステム		



LEGEND
HYBRID



Photo : ボディカラーはクリスタルブラック・パール

様々な瞬間にクルマとの一体感につつまれる
昂ぶりと安心を、圧倒的な次元で叶えたい。
高いエネルギー効率とともに。

人がより意のままにできるクルマをつくりたい。

人間の自由を尊び、自由な移動をめざすHondaが

1990年代から重ねてきた新たな駆動システムの研究。

先代レジェンドで「SH-AWD」を生み、次にさらなる高みを

圧倒的な違いとして志す時、未踏の技術への

跳躍が必要でした。モーターを活かしたかつてない

システムへの挑戦。その答えが

「SPORT HYBRID SH-AWD」です。

自動車の歴史になかった*、
「3モーターハイブリッド」による
最先端の駆動システム。

画期的な世界初*が走り始めます。フロントに新開発V6 3.5L直噴i-VTECエンジンと
1基のモーター、リアには左右の後輪を別々に駆動できる2基のモーターを搭載。
状況により前輪駆動/後輪駆動/四輪駆動などをシームレスに切り換え、各輪の
駆動力も変化させることで、旋回性能や走行安定性、燃費向上に寄与します。

新開発 V6 3.5L直噴i-VTECエンジン

全域で高い燃焼効率を生むバルブ制御機構「VTEC」や直噴技術で、高出力と燃費向上を両立。片側バンク3気筒を休止し、燃費を向上させる「VCM」も採用。

パワードライブユニット(PDU)

3つのモーターを最適に制御。車体の中央にコンパクトに配置し、広い室内のほか、操縦安定性を高める低重心化にも寄与。

7速DCT(デュアルクラッチトランスミッション)

MT(マニュアルトランスミッション)のような高い伝達効率を備える、コンパクトな自動変速機。ダイレクトでなめらかな加速感や燃費向上に寄与。

高出力フロントモーター

7速DCTに内蔵。エンジンの力を受け、高効率に発電を行い、減速時には高効率に電力を回生。強加速時には駆動力をアシストする。

最高出力 35kW
最大トルク 148N・m

インテリジェントパワーユニット(IPU)

リチウムイオンバッテリーやDC-DCコンバーター、ECUを集約。扁平化により広いトランク容量を確保。

リチウムイオンバッテリー

エンジンの力で発電した電力と、減速エネルギーを回生した電力を蓄え、モーターに供給。軽量・小型ながら高出力。

ツインモーターユニット(TMU)

左右の後輪を独立して力強く駆動でき、減速時などでは左右の後輪から高効率に電力を回生できる2基の高出力モーターを内蔵。

最高出力 27kW×2
最大トルク 73N・m×2

電動サーボブレーキシステム

制動時、減速エネルギーを高効率に回生。自然で安心感の高いブレーキフィールも実現。

SPORT HYBRID **SH-AWD**
Super Handling All-Wheel Drive

SH-AWD=四輪駆動力自在制御システム

*2つのモーターで左右後輪の駆動力を独立制御可能な3モーターハイブリッドシステムとして。2014年11月現在 Honda調べ。



旋回時の駆動力配分イメージ

左右の後輪の力を巧みに操る。
「第2の曲がる力」が、感動と安心に満ちた
一体感のある旋回フィールを生む。

ステアリングだけでクルマを曲げる。
その常識を変えた先代レジェンドの「SH-AWD」。

ステアリング操作で向きを変える。自動車は誕生以来、この方法しか曲がる術を持っていませんでした。その歴史を変えたのが先代レジェンドに搭載したSH-AWDです。例えば手漕ぎの舟。右舷のオールを強くかけば舟は左へ曲がります。SH-AWDは、この「力で曲げる」ことをクルマで実現した画期的な技術です。曲がろうとする外側の後輪に力をより多く振り分けることで、内側に向かって曲がる力を起こし、旋回性能の向上に貢献。それまでになかったハンドリングの喜びを生みました。

新しいSH-AWDは、後輪の2モーターによって、
外側の後輪には駆動力を、内側には減速力を。

従来のSH-AWDは、機械的にエンジンの力を後輪にも分け、さらに後輪に送った力を左右に分けるものでした。一方、新システムはリア2モーターによって、エンジンの作動に関わらず、左右独立して後輪の駆動が可能に。旋回時、外側の後輪だけを駆動し、内側はモーターによる回生で減速力が起こり、より大きな内向きの力が発生。ステアリング操作と、思い描いた進路に極めて忠実に、高い安定感を持って曲がれるオン・ザ・レール感覚を叶えました。街中での取り回しにも寄与します。



■ SPORT HYBRID SH-AWDがない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、ムリな運転までは制御できません。安全運転をお願いします。



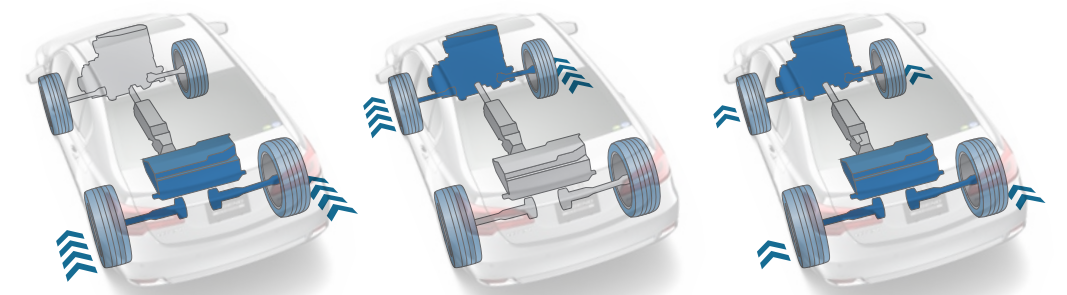
スムーズかつ安定した走りを生むべく、
四輪の力を変える。刻々と変化する
状況に合わせて、しなやかに。

前輪、そして左右の後輪。状況に応じて
それぞれの駆動力を制御する。

従来のSH-AWDは、旋回時の限られた場面で内側の
後輪の駆動力をゼロにする以外は、常に四輪で駆動
するシステムでした。3モーターハイブリッドを搭載して
進化したSH-AWDは多彩なコントロールを実現します。
発進・加速時、低中速でのクルーズ時は、リアモーター
による後輪駆動に。高速でのクルーズ時には前輪駆動
で走行。強い加速時、登坂路などでは四輪駆動となり、
遅い走りを実現。これら状況に即して駆動方式をしな
やかに切り換え、各輪への力も適切に変化させます。

突然の路面変化や悪天候時にも、高い安心感。
高速での車線変更時の安心を高める制御も。

濡れた道、雪道などの滑りやすい路面や荒れた路面
などでは瞬時に四輪駆動に。左右片側の車輪だけが
滑りやすい状況でも、駆動力を最適に制御し、安定感
のある走りを生み出します。また雪上走行については
膨大な実地検証も重ね、高い安定感を実現。急勾配
の圧雪路における発進のスムーズさも追求しました。
また高速での車線変更時は通常の旋回時とは逆に、
曲がる内側の車輪に駆動力、外側の車輪には減速力
を与え、走りの安定感を高める緻密な制御も行います。



■後輪駆動
発進・加速、低中速クルーズ時、
モーターでなめらかに静かに走行。

■前輪駆動
緩加速時や高速クルーズ時は
エンジンの力で前輪を駆動。

■四輪駆動
強い加速時や登坂時、滑りやすい
路面などでは四輪駆動に。

作動イメージ図

Photo：ボディカラーはクリスタルブラック・パール
下段の写真のスタッドレスタイヤは撮影のために用意したものです。

瞬発力のあるダイナミックな加速。
そしてめざしたのは、アクセル操作との
一体感にあふれる「母指球加速」。



加速性能に加え、操作と加速の一体感も追求。

パワーユニットの高出力化、伝達効率に優れたトランスミッションなどで、ダイナミックな加速性能を実現。回転の瞬間から最大トルクを発生するリアモーターの特性も相まり、発進・加速時、従来車とは異なる力強さや反応の早さが実感できます。また「母指球加速」を合言葉に加速感も追求。DBW（電子制御スロットル）の設定などを吟味し、足裏の母指球をアクセルに軽く押し付ければ呼応してクルマが押し出される一体感を実現しました。

スイッチひとつで、さらに心昂ぶる走りに。

モーターでも走行するハイブリッド車の特性を、運転の愉しさに活かす「SPORTモード」。「SPORT」スイッチを押せばレスポンスを優先した走りに。モーターアシストを積極的に行い、変速制御も高回転域を積極的に使う制御に移行し、強力な加速を生みます。同時に駆動力配分の制御も変えて旋回の俊敏さも強調。ステアリング操作、ブレーキのダイレクト感も強調します。また、MT感覚のシフト操作が愉しめるパドルシフトも備えました。

システム最高出力※ 281kW [382PS]

システム最大トルク※ 463N・m [47.2kgf・m]

※エンジンとモーターによりシステムとして発揮できる出力・トルク。（Honda 測定値）



足の母指球で得られるアクセルの操作感と、加速Gの立ち上がりの一体化を追求。



運転中すぐ手の届くセンターコンソールに設置したSPORTモードスイッチ。



ひとたび指先で操作するとMT感覚のシフトチェンジが愉しめるパドルシフト。



3つのモーターで高効率に発電し、
走りに活かす。さらに、一瞬ごと最も
効率よくエネルギーを使う。

3モーターによる高効率な回生。そして
運転中は巧みなエネルギー制御を実行。

ハイブリッド車は減速時、車輪の力でモーターを回して
発電。減速エネルギーを電力にし、回収・再利用します。
レジェンドは発電効率の高いモーターを3つ持ち、全輪
の減速エネルギーを高効率に回生。そうした特長を持ち
ながら、走行時はリアモーターだけで走る「EVドライブ」、
エンジンの力でも駆動する「ハイブリッドドライブ」、エン
ジンの力だけで走る「エンジンドライブ」の3つのモード
から最も高効率な運転を自動で選択して走行。旋回時
は内輪で回生した電力をそのまま駆動力に活かします。

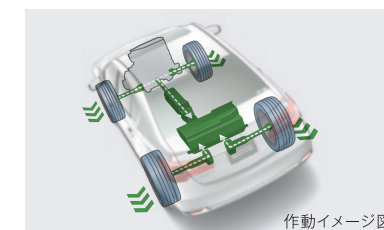
エンジンやトランスミッション、車体など
エネルギー効率を様々に追求。

V6 3.5Lエンジンはエネルギー効率に優れた直噴方式。
全域で最適なバルブ制御を行う「VTEC」で効率を一層
高め、クルーズ時など低負荷時には片側バンク3気筒
を休止させ、燃料消費を抑える「VCM」も採用しました。
変速機は7速DCT。MTのような高い伝達効率によって
ダイレクト感と同時に低燃費にも寄与します。またボディ
骨格の随所に、高強度ながら軽量のハイテン材を使い、
ボンネットフードなどはアルミ製とするなど軽量化を徹底。
空力性能も磨き上げ、これらで燃費向上を図りました。

VTEC=可変バルブタイミング・リフト機構 VCM=可変シリンダーシステム

JC08モード 走行燃料消費率（国土交通省審査値） **16.8 km/L**

燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。



作動イメージ

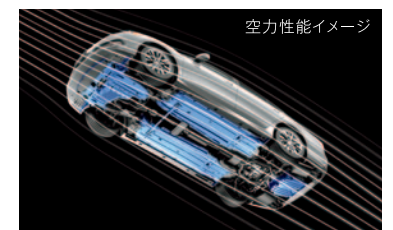
減速時、全輪の減速エネルギーを回生。旋回時は
内側の後輪から回生した電力により、バッテリーの
電力を使わずに外側の後輪を駆動することも可能。



ボディ構造イメージ


車体の軽量化を徹底。アルミ材の多用は、
鉄製比で約35kg*の軽量化に貢献。

*Honda測定値



空力性能イメージ

ボディ下面のフラット化も徹底し、
優れた空力性能を実現。



誰もが自由に移動できる喜び。
そこになくてはならない安心のために
技術が可能な限りできることを。

道を使うすべての人が安全でいられる社会をつくりたい。
そのためにHondaはクルマづくりにおいて、
危険な状況を遠ざける予防安全も大切に考えてきました。
走る・曲がる・止まる性能を追求し、視界のよさや
操作性に配慮する一方、外界をセンサーで認識し、
安心な運転や疲労軽減を支援する技術の研究に注力。
そして2003年には、世界に先駆け自動ブレーキを実用化。
そうした技術を進化させた成果、「Honda SENSING」には、
Hondaの事故ゼロへの想いが息づいています。

Honda
SENSING

先進の技術で外界を高精度に認識し、 安心して快適な運転を支援する 「Honda SENSING」。

遠くまで対象の位置・速度の測定に強いミリ波レーダーと、対象の形や大きさの識別に強い単眼カメラ。2つを融合した高精度な検知機能を備え、ブレーキやステアリングなどを協調制御する先進システム「Honda SENSING」をはじめ、様々なテクノロジーを搭載。クルマの前方/側方/後方の状況を認識し、安心・快適な運転や事故回避を支援します。

ミリ波レーダーと単眼カメラ。
2つの情報を融合して制御。
■衝突軽減ブレーキ(CMBS)*+E-プリテンショナー(運転席/助手席)
■歩行者事故低減ステアリング*
■渋滞追従機能付ACC(アダプティブ・クルーズ・コントロール)*

ミリ波レーダー
対象物体に対する反射により、位置・距離・速度を精度高く認識。雨・霧・夜間にも強い特長を持つ。
■誤発進抑制機能*
■先行車発進お知らせ機能*

単眼カメラ
車線や標識の検出およびレーダーで捉えた対象物がクルマか歩行者かなどの識別を行う。
■LKAS(車線維持支援システム)*
■路外逸脱抑制機能*
■標識認識機能*

魚眼CMOSカメラ(フロント/サイド/リア)
■マルチビューカメラシステム

超音波センサー(フロント2カ所、リア4カ所)
■パーキングセンサーシステム

マイクロ波レーダー(左右リアバンパー内)
■ブラインドスポットインフォメーション
■後退出庫サポート

*はHonda SENSINGです。



衝突軽減ブレーキ(CMBS)作動イメージ

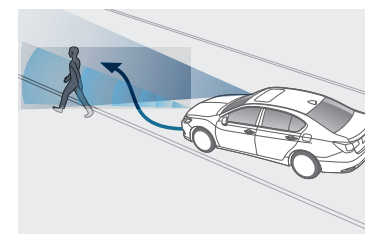
レーダーとカメラを融合した高度な検知で
前走車だけでなく、対向車、歩行者に対しても
「ぶつからない」ように支援する。

レーダーとカメラによる先進の運転支援システム。

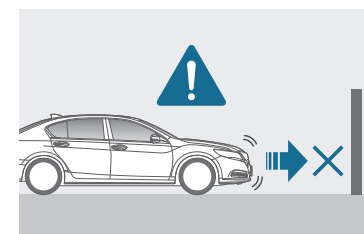
雨・霧・夜でも遠方までの距離測定に強いミリ波レーダーと、形状認識に強い単眼カメラを融合した高精度な検知機能を持つ衝突軽減ブレーキ(CMBS)。前走車や対向車、歩行者にも作動し、対向車の場合にはステアリングによる回避操作も支援します。ドライバーの回避操作を尊重する考え方から、ステアリングやアクセルペダルの振動など体感警報を充実。表示や音とともにまず注意を喚起し、緊急時は強い自動ブレーキと前席シートベルトの強い引き込みにより、衝突回避・被害軽減を図ります。

高い検知機能を活かし、安心を深める機能を様々な。

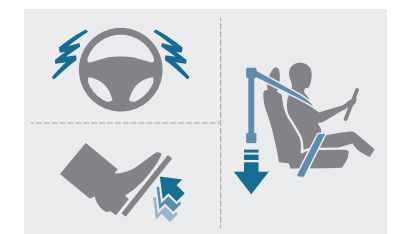
ミリ波レーダーと単眼カメラで路側帯の歩行者と車線を認識。車線を外れ、歩行者と衝突しそうな際、音と表示で警告し、ステアリングも制御して回避操作を支援する世界初*の「歩行者事故低減ステアリング」。また、前方に障害物があるにも関わらずアクセルを強く踏み込んだ際、急発進を抑える「誤発進抑制機能」。前のクルマの発進を表示と音で知らせる「先行車発進お知らせ機能」。さらに、単眼カメラで道路標識を認識して表示し、安全運転をサポートする「標識認識機能」を装備しています。



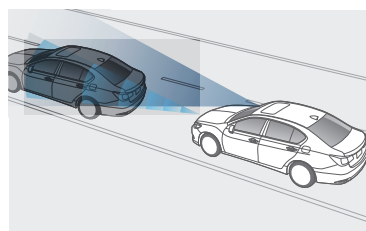
路側帯内の歩行者との衝突回避を支援する世界初*の「歩行者事故低減ステアリング」。



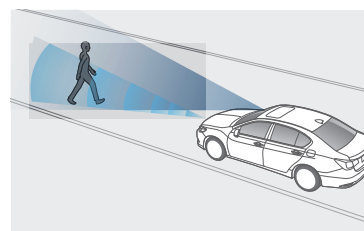
前方に障害物がある際、駆動力を抑え急発進を抑える「誤発進抑制機能」。



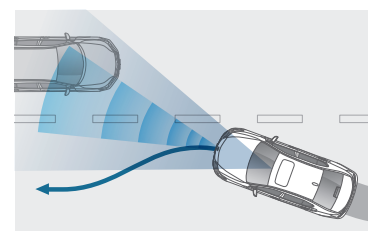
ステアリングやアクセルペダルの振動、運転席シートベルトの引き込みなど充実の体感警報。



前走車との衝突回避を自動ブレーキで支援。約5km/h以上の幅広い速度域で作動。



歩行者との衝突回避も自動ブレーキで支援。



対向車の場合は、ステアリングの振動などの警報も作動します。

■各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。
■衝突軽減ブレーキ(CMBS)は、約5km/h以上で走行中に自車との速度差が約5km/h以上ある前走車両や対向車両(二輪車や自転車等を除く)または歩行者に対して衝突する可能性があるシステムが判断した場合に作動し、自動的に停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を図ります。対向車両(二輪車や自転車等を除く)と歩行者に対しては、自車が約80km/h以下で走行中の場合に作動します。■E-プリテンショナーは、シートベルトを正しく着用し、正しい乗車姿勢をとらないと効果を十分に発揮しません。■歩行者事故低減ステアリングは、約10~40km/hで走行中に、システムが歩行者側への車線逸脱と歩行者との衝突を予測した場合に、ステアリング操作による回避を支援します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者が加速やブレーキ操作、急なステアリング操作を行っているときシステムが判断した場合、ウイinkerを作動させている場合は作動しません。■誤発進抑制機能は停車時や約10km/h以下で走行しているとき、自車のほぼ真正面の近距離に車両などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだ場合に、エンジンやモーターなどのパワーシステム出力を抑制し、急な発進を防止するとともに、音と表示等で接近を知らせます。■先行車発進お知らせ機能は、先行車との車間距離が約10m以内で、先行車の発進を検知しても自車が停止し続けたときに作動します。■標識認識機能は最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止の標識を認識し、メーターディスプレイに表示します。一時停止、車両進入禁止は約60km/h以下で作動します。自車のカメラから見て、車両等の陰になった道路標識は認識することができません。

*2014年11月現在。Honda調べ。■図はすべて作動イメージ



車線から「はみ出さない」ように。
さらに、逸脱しかけた場合には、
先進の技術で「車線内に戻る」ように支援する。

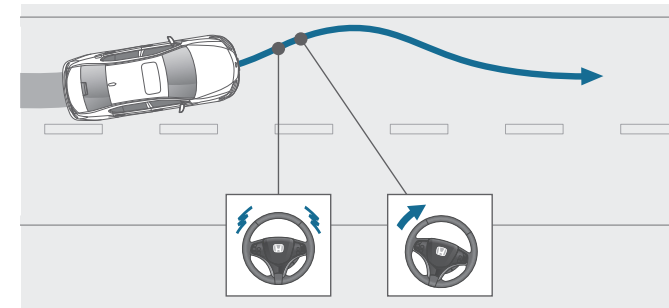
LKAS(車線維持支援システム)作動イメージ

車線の中央を保ちやすいよう支援し、
車線を外れそうな際は復帰を支援する。

中・高速走行時、単眼カメラで車線を捉え、車線の中央に沿って走れるようステアリング操作を支援する「LKAS(車線維持支援システム)」。運転負荷を軽減して運転にゆとりを生み、車線を外れそうな際には表示とステアリング振動で注意を喚起します。さらに「路外逸脱抑制機能」も採用。車線を外れそうな際、表示とステアリング振動で警告するとともに、クルマを車線内へ戻すようにステアリングを制御。また逸脱量が大きいと予測される際はブレーキも併用して、逸脱しないように支援します。

車速と車間を適切に制御し、停車まで含め、
前走車に追従走行。運転の疲れを軽減するACC。

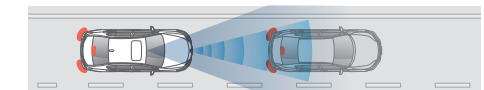
アクセルペダルを踏まずに設定した車速を保つクルーズコントロールに、前走車を検知する機能を加えた「ACC(アダプティブ・クルーズ・コントロール)」。設定車速域は約30~100km/hながら、それ以下の低速でも自動的に加減速を行って適切な車間を保つように支援し、前走車が停車すれば合わせて停車する渋滞追従機能も採用しました。検知にはミリ波レーダーに加えて、単眼カメラによる車両と車線の検知も融合させることで、前走車の車線離脱や割り込み車に対する認識精度にも優れます。



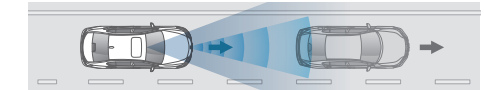
路外逸脱抑制機能は、表示とステアリング振動で車線逸脱を警告し、回避操作がない場合、操舵制御で車線内への復帰を支援。状況によりブレーキも併用し、逸脱しないようサポートします。



ACCは、設定車速内で加減速し、前走車を自動追従。



前走車が停車すると合わせて停車。



再発進時はスイッチかアクセルペダル操作で追従を再開。

■各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。■LKAS(車線維持支援システム)は、約65km/h以上で作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者がステアリングから手を放した状態や、運転者が意図的に車線を越えるようなステアリング操作をしているとシステムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。■路外逸脱抑制機能は約60km/h以上で走行中に、路外への逸脱またはシステムが路外への逸脱を予測したとき、作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。■渋滞追従機能付ACCは、0km/h~約100km/hで作動します。急なカーブや加速・減速の繰り返しが少ない、高速道路や自動車専用道路などを運転するときに使用してください。前方車両に接近しすぎる場合には、ブレーキペダルを踏むなどして適切な車間距離を保ってください。

■図はすべて作動イメージ



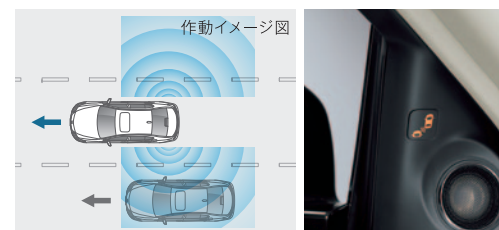
車線変更時や交差点、駐車場。
見えにくいところを先進の「目」で検知し、
安心感のある運転を支援する。

**安心な車線変更や合流を支援する
ブラインドスポットインフォメーション。**

右左折や追い越しのために車線に移る。あるいは側道から本線への合流など。頻繁に遭遇するそうした場面での安心を高める「ブラインドスポットインフォメーション」。リアバンパー内側に設けたレーダーで自車の後側方を監視し、ドアミラーで見えにくい範囲内に並走車を検知すると、運転しながらでも目に入りやすいフロントビラー下のインジケーターを点灯させてお知らせ。さらに、この状態のままウインカーを操作すると、インジケーターを点滅させ警告音も発し、ドライバーの注意を喚起します。

**駐車場での入庫・出庫、幅寄せ、見通しの悪い
交差点などでの安心感を高める3つの装備。**

4つの魚眼カメラで全周を捉え、空から見下ろしたような視点など様々な映像をナビ画面に映せる「マルチビューカメラシステム」。また、6つの超音波センサーで周囲の障害物を検知し、対象までの距離によりナビ画面での表示と警告音を変える「パーキングセンサーシステム」。さらに、バックで出庫する際、リアバンパー内側のレーダーが側方から近づく車両を検知すると、警告音とアクセルペダルの振動で注意を促し、ナビ画面に接近車両の向きを表示する「後退出庫サポート」を備えています。



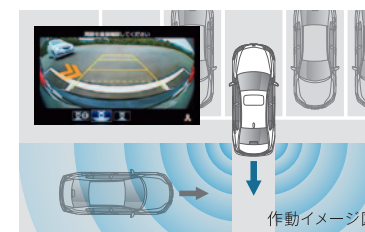
斜め後ろを検知する「ブラインドスポットインフォメーション」。インジケーターで並走車の存在をお知らせ。



周囲の状況を多彩なビューで確認できる「マルチビューカメラシステム」。



表示と音で障害物の接近を知らせる「パーキングセンサーシステム」。



バックで出庫する際、左右から近づくクルマを知らせる「後退出庫サポート」。

■各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。
 ■ブラインドスポットインフォメーションは隣接する車線後方の検知エリア(見えにくい位置)に他の車両がいることを知らせるシステムです。二輪車等が検知範囲に入ったときなど、条件によっては正しく作動しない場合があります。■マルチビューカメラシステムでは立体物が歪んだり、上部が画面に映らないなど、画面の映像と実際の状況が異なることがあります。また、カメラの映し出す範囲は限られていますので、画面だけを見て走行すると接触事故等、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。路面が滑りやすくなっているなどの場合は、タイヤのスリップにより、マルチビューカメラシステムの予測ガイド線と車両の実際の動きにずれが生じることがあります。バンパーの両コーナー付近、バンパーの下や黒線上にあるものは映りません。映し出す映像は雨の日、夜間など天候や周囲の状況によって見えにくくなる場合があります。■後退出庫サポートは出庫時の安全をサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。■走行・車線変更・後退の際は必ず目視やミラーなどで車両の周辺の安全を直接確認してください。



運転を支援する安心の光とともに、
先進性とprestige性に満ちあふれる
唯一の表情をつくりたい。

宝石を並べたような輝きと美しさ。
ジュエルアイLEDヘッドライト。

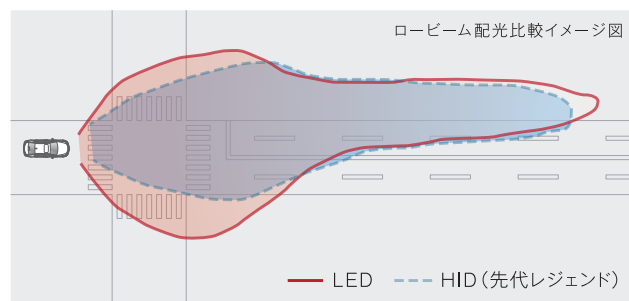
視線を強くとらえ、脳裏に残り続ける、ひときわの煌き。まるで宝石を2列並べた指輪のような緻密さ・美しさを実現したLEDヘッドライト。外側4灯のロービームに磨き上げた厚肉の導光体レンズを採用し、上下分割配光とすることで、この輝きを実現しました。さらに、光を直接照射せず、複雑に反射させる構造とし、奥行の大幅な薄型化を実現。これにより、日中、リフレクターが外光を反射し、非点灯時でも表情豊かな輝きを生み出します。

ワイドな配光と優れた遠方照射性能。
自動でハイ/ローを切り換える機能も採用。

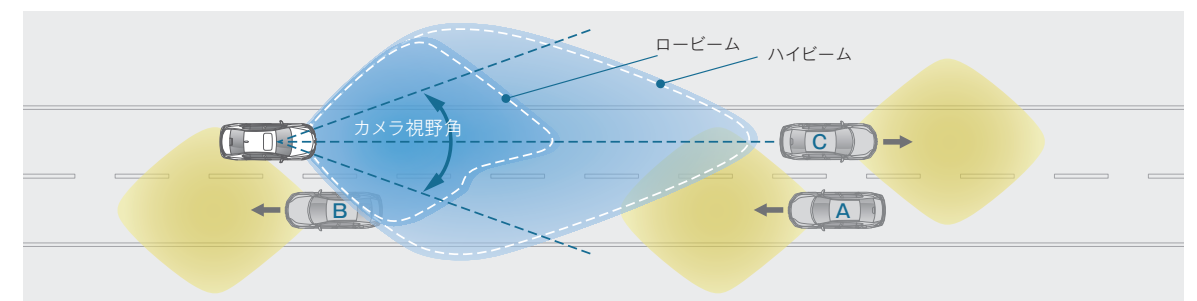
ロービームの4灯は、一番内側のものから7度ずつ外側に光を照射するレンズ設計により、ワイドに照射。路肩、交差点での歩行者、ワインディング路の隅々などが見やすく、また、遠くまで明るく均一に照らすため、高速道路などでの安心感を高めます。また夜間、専用のカメラで対向車や前走車を検知し、ハイ/ロービームを自動的に切り換える「ハイビームサポートシステム」も装備。良好な視界確保に貢献し、切り換え操作の頻度も低減します。



主光源とは別体の青いLEDの光で、夕暮れ時など個性を強く主張するブルーアクセサリランプを採用。



ディスチャージヘッドライト(HID)と比べてもよりワイドに、より遠方まで照射できる性能を実現。



ハイビームサポートシステム作動イメージ図

A: 対向車を検知し、ロービームに切り換え B: 対向車がB位置に達すると再びハイビームに C: 前走車を検知すると、ロービームに切り換え



運転に役立つ情報を、いかに人に届けるか。
機能性を考え抜いた先進の表示で
スムーズな運転操作を支援する。

運転中の視線の線上に、様々な情報を
浮かび上がらせるヘッドアップディスプレイ。

情報を読み取りやすくし、運転に集中できる環境をつくる。
その狙いで開発した先進の表示。情報をフロントウインドウ
に投影させながらも遠方に結像させ、少ない視線・焦点
移動で読み取れるようにしました。シンプルで高精細な
カラー表示。投影するガラスには特殊な中間層を挟んだ
専用ガラスを採用し、鮮明な画像を実現しました。速度
のほか単眼カメラで捉えた道路標識や、切り換え操作で
駆動力配分なども表示可能。ナビ使用時は曲がる交差
点手前で進路を、危険時は警告を割り込み表示します。

確認頻度の高い情報を見やすく表示する
マルチインフォメーション・ディスプレイ。

端正かつ大型で見やすい2眼メーターの間に装備した
大型のカラー液晶ディスプレイ。平均燃費や推定航続
可能距離、タイヤ空気圧といった車両情報のほか、曲名
などのオーディオ情報や、登録電話番号、発着信履歴
など多彩な情報を切り換えて表示できます。切り換えは
ステアリングを握ったまま扱える2つのジョグダイヤルで
スマートに可能。右手側は車両情報とヘッドアップディス
プレイの切り換えを兼ね、左手側はオーディオ及び電話
情報に分けて集約。操作の機能性も追求しています。



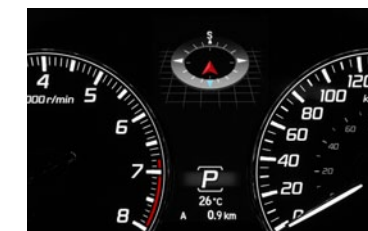
ヘッドアップディスプレイ表示イメージ

ナビ使用時、曲がる交差点の手前で進路を
割り込み表示する「Turn by Turn」。



ヘッドアップディスプレイ表示イメージ

最高速度/一時停止/はみ出し通行禁止/
車両進入禁止の4種の標識をカメラで認識して
表示し、安全運転を支援する「標識認識機能」。



コンパス表示のほか、平均燃費などの
車両情報、オーディオ情報などを表示できる
「マルチインフォメーション・ディスプレイ」。



常識を見直し、人間の感覚を見つめる。
いままでにない直感的な操作性で
スムーズな運転を支援する。

シフト操作を変える。指先の小さな動作で
操作できるエレクトリックギアセレクター。

先進セダンに相応しい新しい操作性を実現できないか。同時に、スマートで洗練された上質空間はできないか。その思いが生んだスイッチ式のギアセレクター。まさに指一本で操作できる先進的な操作感覚を実現しました。P・N・Dは押す、Rは引くという、人間の感覚にマッチした操作。さらにDは、クルマの進行方向に向けて斜め前へ押す形とし、直感的な操作感を演出。また、前進するDは丸型、他は角型とし、クルマが動くD・Rは緑、他は赤のランプが点灯するなど、視覚的な判別性も追求しました。

加速の歓びを高める、適切な操作を支援するなど、
人に「語りかける」ようなアクセルペダル。

人がクルマに意志を伝えるだけだったアクセルペダル。ではなく、運転中はほぼ常に触れているこの部分の触感を通して人に様々な情報を伝えたいと生み出したのが、「リアクティブフォースペダル」です。加速時は踏み込むほどに重くし、加速とシンクロする一体感あるフィールを演出。クルーズ時は踏み過ぎの領域で重くし、エコ運転をサポート。雪上ではクルマが滑る手前で重くして踏み過ぎを抑え、坂道発進時など安心感のある操作を支援。危険時^{*}には振動で警告を行い、回避操作を促します。



スイッチの判別性を高める、緑と赤のインジケータランプも装備。



重さの変化や振動で様々な情報を人に伝える「リアクティブフォースペダル」。



指先でスイッチを引き上げれば作動する「電子制御パーキングブレーキ」。発進時は戻す手間なく、アクセルONで自動解除。



停止時、ブレーキペダルを放してもブレーキを保持し続ける「オートブレーキホールド機能」。アクセルONで自動的に解除。

^{*}衝突軽減ブレーキ(CMBS)、誤発進抑制機能、後退出庫サポート作動時。

■電子制御パーキングブレーキは作動・解除時に後輪付近からモーター音が聞こえますが異常ではありません。また、アクセルペダルによる自動解除は、運転席のシートベルトが着用されている時のみ作動します。■オートブレーキホールド機能は、運転始動時にオートブレーキホールド機能のスイッチを押すと、機能がONになります。



Safety for Everyone

屋内型 全方位衝突実験施設

人間を尊重する考えのもと、規制の達成に満足せず、
現実の事故実態も見つめ、追求した衝突安全性能。

リアルワールドでの安全性を骨格から徹底追求。

企業理念である「人間尊重」のもと、Hondaは安全性を何より優先するクルマづくりを徹底。2000年には現実の事故に近い状況を再現できる世界初の屋内型 全方位衝突実験施設もつくり、現実の中で実効性の高い衝突安全性能の研究を積極的に重ねてきました。その知見が息づくレジェンドの骨格。衝撃(G)をコントロールする独自の技術により、万一の際、自らはもちろん、歩行者、相手車両への衝撃をも低減する構造を実現しています。

乗る人をつつむように備えた7つのエアバッグ。

いまでは常識となっているエアバッグ。それを国産車で初めて実用化したのは初代レジェンド(1985年)でした。「安全を支えるシステムで誤作動は許されない」という考えから、100%の信頼性をめざして開発。その精神を受け継ぐ最新システムを搭載しました。万一の衝突時、乗員に及ぶ衝撃を効果的に緩和する運転席用&助手席用i-SRSエアバッグシステム、運転席用SRSニーエアバッグシステムなど、7つのエアバッグを装備しています。



骨格構造モデル

独自の衝突安全技術「G-CON」を採用。歩行者や相手車両に対する安全まで視野に入れたボディ骨格。



作動イメージ

歩行者との衝突を感知するとボンネットフード後部を持ち上げ、歩行者の頭部衝撃を低減する「ポップアップフードシステム」。



作動イメージ

後席にお乗りになる方の安心にも配慮したエアバッグシステム。運転席の膝前で展開するニーエアバッグシステムも採用。

■各技術の能力には限界があります。つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みください。■運転席用&助手席用i-SRSエアバッグシステム、運転席用SRSニーエアバッグシステムは、横方向や後方向からの衝撃には作動しません。前方向からの、設定値以上の衝撃を感知したときのみ作動します。■エアバッグシステムは、あくまでもシートベルトを着用することを前提として開発されたシステムです。くれぐれもシートベルトの正しい着用をお願いします。■前席用i-サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムは、実際の衝突時には衝突側のみ展開します。i-サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステム装備車は、システムを正しく機能させるための注意事項があります。■ポップアップフードシステムは速度などの衝突条件により、作動しない場合があります。





このクルマに込めた昂ぶりと先進の誇りを
品格と風格の中に表現する。





豊かな空間を内包しつつも、風の流れて削られたような
流麗さと躍動感。先進性をあわせ持つ凛とした存在感を造形そのもので
主張するとともに、前輪を覆い、後方へと爽快に駆け上がる
大胆なサイドラインなどを施し、新世代のセダンドesignを生みました。





培ってきた人の気持ちの研究から
高い機能性と心地よさをつくる。

Photo：インテリアカラーはシーコースト・アイボリー。メーター類は撮影のため点灯。画面はハメコミ合成。

スムーズな操作と、快適な移動のために。

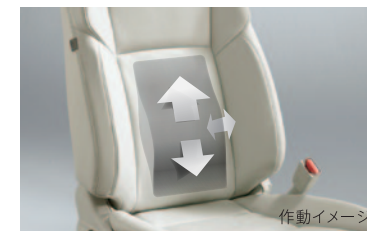
操作感とは。上質な味わいとは。人間の感覚と心理の両面から理想の「感」を探る歴代レジェンドの研究成果に基づきながら、先進セダンとして新たな手法を追求。シフト操作をスイッチ式とし、シンプルに集約したエレクトリックギアセクターなどで、運転の安心感の要である機能性を進化させました。またインストルメントパネルは側方へ伸びやかな弧で繋ぎ、上部は穏やかに面を傾斜させるなど視覚的に開放感を生む手法を採り入れました。

高い安心感と心地よさで人をつつむ、支える。

前席は穏やかな曲面で身体全体を受けとめ、一体感を生む形状。クッション部は高密度ウレタンの底部、反発力のある層、柔軟な層、しなやかな本革表皮と重ね、運転しやすい自然で安心感の高い沈み込みを実現しました。ゆったり肘を預けられる大型のアームレストは、内部にCDなどが入る収納を備え、左右両側からの開閉、後方スライドでの開閉を可能とすることで便利さを向上。内部にはワイヤレス充電器（詳細P65）なども装備しています。



前席は、スライド/リクライニング/高さが電動で調節できる8ウェイパワーシート。設定を2名分登録できるメモリー機能付。



運転席4ウェイ電動ランバーサポート。エア式で、前後/上下に調節でき、繊細なフィット感を創出。腰の疲労を抑えます。



3通りに開けられる前席のアームレスト内にはワイヤレス充電器、HDMI®端子、AUX端子、USBジャック、アクセサリソケットを内蔵。



足先までゆとりあふれる空間に、
洗練されたおもてなしを生む仕立てを。

Photo：インテリアカラーはシーコースト・アイボリー

ゆとりの足元と、居心地を高めるつくり込み。

後席は、ここにお迎えする大切な方に心満ち足りるひとときをもたらすホスピタリティを追求しました。パッケージ技術を駆使し、従来レジェンドと同等の全長ながら膝前のゆとりを従来より70mm*も広げ、前席下には足先が楽に入る空間も確保。ドライバーや後席の方が助手席を電動で前に動かし、後席の足元を広げられる機能も備えました。シートは肩までしっかり受けとめる形状に。サンシェイドもリアサイドとリアに備えています(詳細P64)。

*Honda測定値

ゆったり肘をかけてオーディオ・空調を操れる。

リアアームレストは肘を深くかけてくつろげる大型サイズ。前端には引き出し式ドリンクホルダーを2個備え、上にはオーディオ、エアコン、リア電動サンシェイドの操作が行えるスイッチパネルと、さらに、曲名やラジオ局名などのオーディオ情報やエアコン設定温度を表示する大型カラーディスプレイを装備。ゆったりとした姿勢のままこれらの操作が行えます。また、アームレスト内には、ワイヤレス充電器(詳細P65)なども装備しています。



足元空間を大きく広げるとともに
頭や肩まわりもゆとりを持たせた後席。



くつろぎを深める幅の広いリアアームレスト。上面には、お好みの音楽のセレクトや
後席の温度調節などが行える、大型カラーディスプレイ付のコントロールパネルを装備。



画面はハメコミ合成



視覚だけではなく、触れて心に響く
豊かさでも、上質な感覚をつくり込む。

潤いを感じるような、しっとりとした手触り。
空間に上質と洗練を香らせるレザーインテリア*。

空間に身を置いた瞬間、理屈を超えて上質感が身体に染み入り、喜びとくつろぎを広げる。そうした室内空間をめざして仕立てたレザーインテリア*。厳選された原皮を採用し、なめしと塗装工程により、本革のしっとりとした風合いと触感を強調。人が触れる部位に適用しました。色はブラック、アイボリー、ブラウン系のブルーノの3色。いずれも上質感とともに先進セダンならではのモダンさにこだわって吟味を重ね、色調をチューニングしました。

三次元的に成形した柔らかなパッドに
一点一点手作業によるミシン縫いでステッチを。

インストルメントパネルからドアライニングにかけて本革の風合いを生かしたソフトパッドを採用しました。立体に成形後、人の手によってミシンで縫製加工。プレミアムな革製品に用いられる、堅牢で斜めのパターンが美しいステッチを採用するなど細部までこだわり、手込み感を生み出しました。さらに、金属の重厚な質感を表現した塗装仕上げや、質感の高い木目調パネルも採用。革の風合いとの洗練された調和で上質空間を演出しました。



なめらかで上質な肌触りのレザーシート。
専用のミシンで緻密なダブルステッチ加工を。



人の手によるミシンステッチを施し、
手込み感を演出したソフトパッド。



インストルメントパネル、ドアライニングなどに
配した、上質感を醸す木目調パネル。



フロントコンソールなどに、硬質な輝きで本革の
柔らかさを際立たせるシルバー仕上げを。

*一部に合成皮革を使用しています。詳しくはP71をご確認ください。



静かさを磨き抜いた空間に響く、至高のサウンド。
 名声高いKrellと共同開発したオーディオシステム。



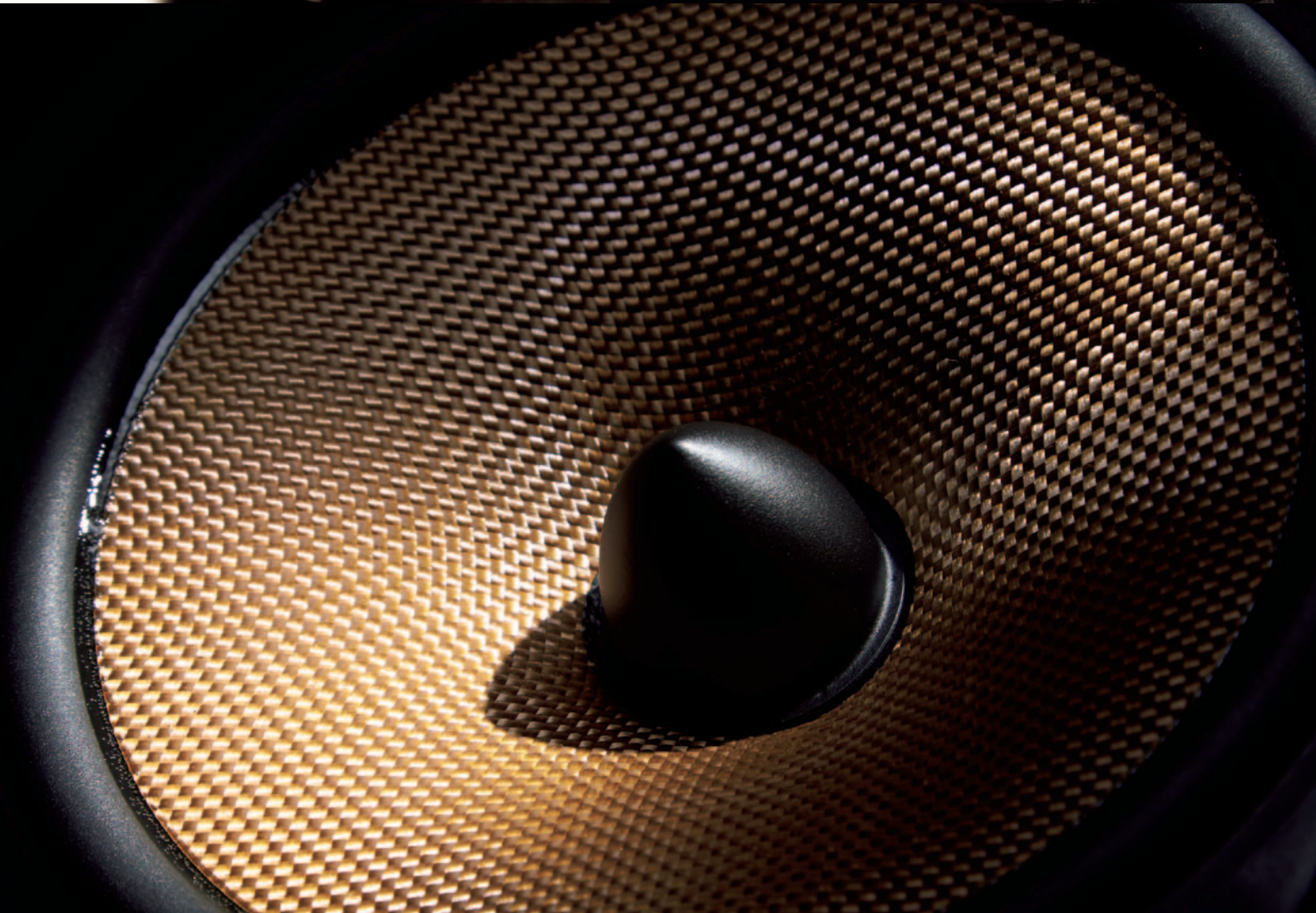
KRELL

車体の骨格から静粛性を高め、
 Krell社と開発した専用オーディオを搭載。

歪みを抑えた雄大かつ明瞭な音。
 演者の息遣いも間近に感じる圧倒の臨場感。

車体の骨格剛性を高め、エンジン、モーターの静音化も追求。ノイズを抑えるアルミホイール、遮音ガラスなども採用して優れた静粛性を実現したうえで、世界屈指のホームオーディオメーカー、米国・Krell社と専用に開発した音響システムを搭載しました。構成要素一つ一つの高性能化に加え、音の匠が膨大な時間と手数をかけてチューニング。様々な音楽ソースごと14ものスピーカーから出る音を12の周波数帯に分け、匠の耳で0.01dB単位の緻密なイコライジングを行い、完成させました。

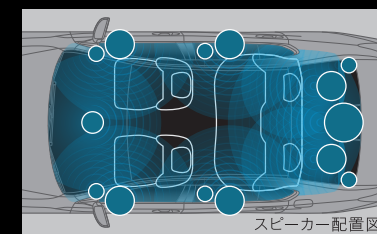
Krell自信のバイポーラ・トランジスター採用の高性能アンプを搭載。14スピーカーのうち6つの中低域用には防弾チョッキにも使われる強靱な合成繊維ザイロン®を用い、優れた応答性・収斂性によりクリアさ、シャープさを向上。軽量マグネシウムコーンを採用した6ツィーターは独自形状で剛性を高め、最高音域まで音のディテールを繊細に再生。これらあらゆる部位で低歪み化と優れた再現性を求め、ボーカルが自分のためだけに歌っているかのようなリアリティあふれる音響空間を実現しました。



歪みのない忠実な再現性を追求し、
 素材・形状にこだわりを注いだスピーカー。



車室特性に合わせ吟味を尽くしたスピーカー
 配置により、全席で優れた臨場感を実現。



スピーカー配置図



各スピーカーの能力を十分に引き出す
 高性能クロスオーバーネットワークも採用。

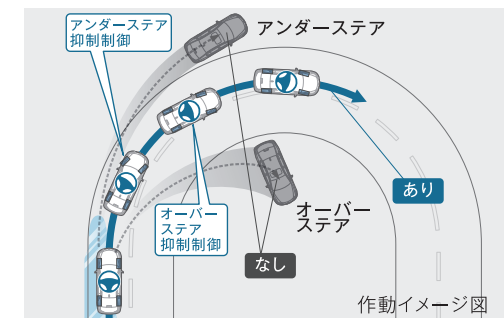


Photo：ボディカラーはギルデッドビューター・メタリック



アジャイルハンドリングアシスト

ブレーキを緻密に制御し、ステアリングを切り始めた時の回頭性や旋回中のライントレース性を向上させる旋回支援システムです。



モーションアダプティブEPS

万が一クルマに横滑りが発生した際、切るべき方向にはステアリングを軽くし、逆方向には重くすることで的確なステアリング操作を支援します。



振幅感応型ダンパー

大きな揺れには強い減衰力で車両姿勢の安定化を図り、小さな揺れには弱い減衰力で振動を吸収。操縦の安定感と乗り心地の高次元での両立に寄与します。



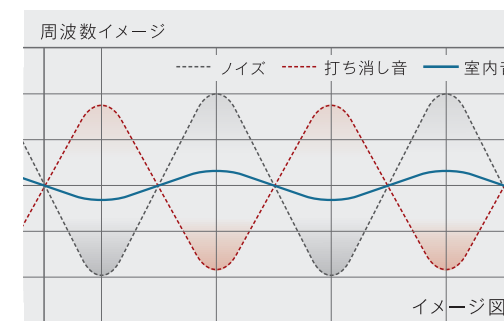
19インチ ノイズリデュースアルミホイール

リムの周囲に中空構造の消音機能を持ち、道路の継ぎ目を越える際などに起こる不快な中周波ロードノイズを低減します。



遮音機能付ガラス

遮音層を挟んだガラスをフロントウィンドウ/全ドア/リアクォーターに採用。エンジンノイズや風切り音などを抑えます。



アクティブサウンドコントロール

車内のノイズに対して逆位相の音をスピーカーから出してノイズを打ち消し、くつろぎを生む高い静粛性を実現します。

■アジャイルハンドリングアシストがない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、ムリな運転までは制御できません。安全運転をお願いします。

Honda インターナビ+リンクアップフリー+DSRC車載器 (ETC機能付)



画面はハメコミ合成



高速道路での交通情報などを表示するDSRC車載器も搭載。緊急時、簡単に消防や警察の出動要請ができる「ヘルプネット」。

【ヘルプネット®について】■警察、消防などの関係機関に通報をするサービスであり、直接、救助活動を行うものではありません。■お客様の意思に関係なく、エアバッグの展開など、状況に応じてオペレーターの判断で関係機関に通報することがあります。■法令で利用者に課せられる通報義務が免除されるものではありません。■システムの接続性を含め、確実な通報を保障するものではなく、利用者又は第三者の生命、身体、財産等の安全を保障するものではありません。■緊急通報サービスに対応する携帯電話を準備し、事前に接続等の設定をしていただく必要があります。対応できない携帯電話もあります。詳しくはホームページでご確認ください。■緊急通報サービス利用時にかかるプロバイダ利用料、データ通信、通話等の通信費はお客様の負担となります。■詳しくは利用規約をご確認ください。

■走行中は、一部制限される機能がございます。操作可能な機能も、安全に注意してご使用ください。■インターナビ・リンク プレミアムクラブのサービスのご利用には、Honda販売会社での会員登録が必要です。サービスはクルマに付帯し、入会金、年会費、月々の使用料は不要です。■情報を取得できるのは、専用通信機器の利用可能区域です。■携帯電話等でハンズフリーテレホンや、データ通信サービスを使用する場合、一部機能をご利用いただけない機種や、対応していない機種があります。対応携帯電話はインターナビ ホームページでご確認ください。■走行時は、実際の道路交通規制に従って運転してください。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。※1：通信費が無料になるのは、装備された専用通信機器でのデータ通信のみ対象となります。専用通信機器以外の携帯電話などでのデータ通信やハンズフリーテレホンによる音声通話の料金は無料の対象になりませんので、ご注意ください。本サービスの継続には、車検時にHonda 販売会社で更新手続きをしていただくことが条件となります。更新手数料はHonda 販売会社で車検を受けていただきますと、無料になります。Honda 販売会社以外で車検を受けられた場合は別途更新手数料が掛かります。「リンクアップフリー」はHonda が指定する通信事業者のデータ通信サービスを利用し、Honda がお客様にインターナビシステムのデータ通信を所定の条件下で提供するものです。したがって、本サービスの提供期間および通信可能エリア等の通信品質についてはHondaはその責任を負うものではないことを予めご了承ください。※2：DVDビデオ(DVD-VR対応)、CD(CD-R/RW)(MP3/WMA/AAC対応)再生機能。詳しくは取扱説明書をお読みください。

ナビの通信機能により、2003年からHondaが収集・蓄積している、日本全国のHonda インターナビ装着車の通行情報。その膨大な情報量から渋滞を高精度に予測する「インターナビ」に対応。渋滞を極力避ける案内で、運転にゆとりを生まみます。通信費無料*1の「リンクアップフリー」にも対応。

- ・ 8 インチワイドVGAディスプレイ ・ HDD (100GB) ・ 音声認識機能
- ・ Bluetooth® 対応ハンズフリーテレホン機能 ・ TV (12セグ/ワンセグ)
- ・ DVD/CDプレーヤー*2 ・ AM/FM チューナー ・ サウンドコンテナ*
- ・ Bluetooth® オーディオ ・ HDMI®入力端子 など

*約3,000曲分(1曲当り4分の場合)を音質に配慮した圧縮率で読み込み可能。

オンデマンド・マルチユース・ディスプレイ



画面はハメコミ合成

ナビ/オーディオ/エアコン/電話の操作のための7インチタッチディスプレイ。目的の操作に必要なボタンのみを大きくシンプルに表示し、直感的な操作をサポート。手応えのある操作感のために、タッチした指先に振動を伝える機能も採用しています。



回す/傾ける/中央を押す。操作性に優れたプログレッシブコマンドでも各種操作が可能。



雨滴検知式フロントワイパー

雨滴量に応じて作動/停止/作動間隔を自動で制御します。また、ワイパーラバーの凍結を防ぐ熱線入りフロントウインドウも装備。



ルームミラー防眩機能非作動時

ルームミラー防眩機能作動時

自動防眩ルームミラー / ドアミラー

夜間走行時、後続車のヘッドライトの反射を自動で抑制し、まぶしさを軽減。運転のしやすさに寄与します。



作動イメージ

ドアロック連動格納ドアミラー

ドアの施錠/解錠に連動して格納/展開。バック時、自動的に下向きになり、後輪付近を見やすくするリバース連動機能も採用。



ドライビングポジション・メモリー

運転席とステアリング、ドアミラーについて運転しやすいポジションを2名分登録でき、スイッチひとつで呼び出せます。



タイヤ空気圧警報システム

マルチインフォメーション・ディスプレイで各輪の空気圧を確認できるほか、空気圧が低下した際は車輪位置とともに警告を表示。



エマージェンシーストップシグナル

急ブレーキ時、追突事故を避けるため、ハザードランプを自動で高速点滅させ、後続車に注意を促します。

■エマージェンシーストップシグナルは、追突されるおそれを低減するためのシステムです。運転する時は不必要な急ブレーキを避け、安全運転をお願いします。

Equipment



温度設定ゾーンイメージ

トリプルゾーンコントロール・フルオートエアコンディショナー
運転席/助手席/後席それぞれ独立して温度の調節が可能。
外気の排気ガスを感知し、自動で内気循環/外気導入を
選択する機能も採用しています。



プラズマクラスター技術搭載エアコンディショナー
車内にイオンを放出し、空気の浄化や脱臭などの効果を生む
技術をエアコンに搭載しています。
■シャープ株式会社のプラズマクラスター技術を搭載しています。



電動スモークガラス・サンルーフ
広い開口部で車内の開放感を一段と高めます。後方が
持ち上がり、車内の換気などに便利なチルトアップ機構付。



Hondaスマートキーシステム
キーを携帯していれば、ドアハンドルを握るだけで解錠、
ドアハンドルのボタンを押せば施錠。電波検知範囲に入ると、
ドアハンドルのLEDが点灯してお迎えする機能付です。



作動イメージ

シートヒーター/ベンチレーション機能
座面と背もたれを温め、寒冷時の快適性を高めるシート
ヒーターを前席と後席左右に。前席は、空気を吸入して体感
温度を下げ、夏場の快適性を高めるベンチレーション機能付。



IRカット(遮熱)/UVカットガラス
日焼けなどの原因となる紫外線を約99%遮る※とともに、
暑さを生む赤外線も抑えるガラスをフロントドアガラスに採用。
※Honda調べ。ISO9050基準。



写真はスリーアクセスコンソール内

ワイヤレス充電器
Qi(チー)規格対応のスマートフォンなどを置くだけで
ワイヤレスで充電可能。前席のスリーアクセスコンソール内、
リアアームレスト内の2カ所に装備。



超音波センサー付セキュリティアラーム
ルーフのセンサーが不正な乗車を感知するとセキュリティ
アラームを作動。ホーンを鳴らし、ハザードランプを点滅させ、
防犯性を高めます。



リアドアサンシェイド(リアドアクォーターガラス運動式)
強い日差しを抑え、後席の快適性を向上。リアドアガラス部を
引き上げれば、リアドアクォーターガラス部が運動して
送り出され、ほぼ全面をカバーします。



リア電動サンシェイド(リバース運動式)
前席のルーフスイッチ、リアアームレストのスイッチ、
どちらからでも操作が可能。バック時には自動で下降し、
後方視界を確保する機能付です。



ダイレクトフェューエルシステム
キャップを外す手間なく給油が可能なキャップレス構造。
リッドの径も小さく、洗練されたスタイルにも寄与します。



作動イメージ

セルフオープン式トランクリッド
スマートキー/運転席ドアライニング/トランクリッドのスイッチで
自動的に全開。トランクは開口が広く、床も平らで大容量。

■Honda スマートキーシステムは、施錠・解錠のときに電波を発信します。その際、植え込み型心臓ペースメーカー等の医療用電子機器に影響を与える可能性があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。■ワイヤレス充電器は対応機器の機種によっては正常に作動しない場合やご注意ください。また、植え込み型心臓ペースメーカー等の医療用電子機器に影響を与える可能性があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。



Photo：ボディカラーはクリスタルブラック・パール



Photo：インテリアカラーはブルーノ

Hybrid EX 全国メーカー希望小売価格 **6,800,000円** エコカー減税 対象車
取得税 免稅 登録税 免稅
 (消費税抜き 6,296,297円) リサイクル料金13,340円は別途
 写真のクリスタルブラック・パールは54,000円(消費税抜き50,000円)高となり、表示価格には含まれておりません。

■価格はメーカー希望小売価格(消費税込み)で参考価格です。販売価格は販売会社が独自に定めております。■保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用は別途必要です。■自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要です。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。■リサイクル料金は、リサイクル預託金(シュレッダーダスト、エアバッグ類、フロン類のリサイクル等に必要となる費用、情報管理料金)及び資金管理料金の合計金額です。■価格には、応急バンク修理キット・標準工具・ジャッキが含まれます。■応急バンク修理キットを装備しておりますので、スペアタイヤは装備していません。■オプション価格及び取付費は価格に含まれておりません。■DSRC車載器(ETC機能付)を使用するには、別途決済用のETCカード、セットアップ作業(セットアップ費用)が必要となります。■メーター類は撮影のため点灯。■画面はハメコミ合成。



Body Color



a. ホワイトオーキッド・パール*
透明感のあるクリアな輝きをもった上品なパールホワイト。



b. スーパープラチナ・メタリック*
こだわりの質感が陰影を生み、フォルムを美しく魅せるシルバー。



c. グラファイトラスター・メタリック
スタイルを引き締め、風格と気品を醸し出すグレーメタリック。



d. クリスタルブラック・パール**
漆黒にオパールが煌めく、ニュアンス豊かなブラック。



e. ポメグラネイト・パール
ザクロの芳醇な赤みを表現した艶やかなレッドパール。



f. ギルデッドビューター・メタリック*
硬質な貴金属の趣と温かみを表現したベージュメタリック。

Interior Color



シーコースト・アイボリー
開放的な砂浜をイメージした明るいアイボリー。



右記のボディカラーに設定 a d e f



ブルーノ
イタリア語で茶色。華やかさと品格を感じさせる彩り。



右記のボディカラーに設定 a b c d e



プレミアムブラック
ステイタスを感じさせる深みのあるウォームブラック。



右記のボディカラーに設定 a b c d

*印のボディカラーは54,000円(消費税抜き50,000円)高となります。
**クリスタルブラック・パールは、ドア上面とリアピラーに黒の美しさを引き立てるポリッシュ加工を施しています。

■ボディカラー、インテリアカラーは印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。

主要装備

安全装備／運転支援機能

- 衝突軽減ブレーキ(CMBS)*+E-プリテンショナー(運転席/助手席)
- 歩行者事故低減ステアリング*
- 渋滞追従機能付ACC<アダプティブ・クルーズ・コントロール>*
- LKAS<車線維持支援システム>*
- 路外逸脱抑制機能*
- 誤発進抑制機能*
- 先行車発進お知らせ機能*
- 標識認識機能*
- ブラインドスポットインフォメーション
- マルチビューカメラシステム(フロントカメラ/サイドカメラ<左右>/リアカメラ)
- 後退出庫サポート
- パーキングセンサーシステム
- アジャイルハンドリングアシスト
- モーションアダプティブEPS
- VSA(ABS+TCS+横すべり抑制)
- EBD(電子制御制動力配分システム)付ABS
- ジュエルアイLEDヘッドライト(ハイ/ロービーム、オートレベリング/オートライトコントロール機構付)
- ハイビームサポートシステム
- LEDフォグライト
- タイヤ空気圧警報システム(各輪圧力表示機能付)
- エマージェンシーストップシグナル
- ヒルスタートアシスト機能
- 車両接近通報装置
- 運転席用 & 助手席用i-SRSエアバッグシステム
- 前席用i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム(前席/後席対応)
- 運転席用SRSニーエアバッグシステム
- ポップアップフードシステム
- フロント3点式ロードリミッター付プリテンショナーELRシートベルト
- リア3点式ロードリミッター付ELRシートベルト(左右席)
- リア3点式ELRシートベルト(中央席)
- 運転席 / 助手席シートベルト締め忘れ警告ブザー&警告灯
- 後席シートベルト締め忘れ警告表示
- フロントアジャスタブル・シートベルトショルダアンカー
- 汎用型ISOFIXチャイルドシートロアアンカレッジ(リア左右席)+トップテザーアンカレッジ(リア左右席)
- 前後調節機構付フロントヘッドレスト
- リアアクティブフォースペダル
- 電子制御パーキングブレーキ
- オートブレーキホールド機能
- イモビライザー(国土交通省認可品)
- 超音波センサー付セキュリティアラーム(国土交通省認可品)

快適装備／メーター

- エレクトリックギアセクター
- SPORTモードスイッチ
- ヘッドアップディスプレイ
- マルチインフォメーション・ディスプレイ(Turn by Turn / 平均燃費 / 瞬間燃費 / 平均車速/経過時間 / 外気温/推定航続可能距離表示機能 など)
- オンデマンド・マルチユース・ディスプレイ
- Honda インターナビ+リンクアップフリー+DSRC車載器(ETC機能付)
- Krell オーディオシステム
- アクティブサウンドコントロール(ノイズキャンセリング機能)
- プログレッシブコマンダー
- リアアームレスト内蔵コントロールパネル(オーディオ、エアコン、サンシェイド)
- トリプルゾーンコントロール・フルオートエアコンディショナー(プラズマクラスター技術搭載)
- リアベンチレーション
- リアドアサンシェイド(リアドアクォーターガラス運動式)
- リア電動サンシェイド(リバース運動式)
- アレルフリー高性能脱臭フィルター
- エアコン用フル電動コンプレッサー
- チルトアップ機構付フロント電動スモークドガラス・サンルーフ(UVカット機能付プライバシーガラス)
- Hondaスマートキーシステム(キー2個付)
- スマートウエルカムランプ
- ドライビングポジション・メモリー(シート / ステアリング/ドアミラーポジション)
- 電動テレスコピック&チルトステアリング(オートアウェイ機構付)
- 全ドアワンタッチ式パワーウィンドウ(挟み込み防止機構/キーオフオペレーション機構付)
- パワードアロック(両席ドアロックスイッチ付)
- 車速連動オートドアロック
- ワンタッチウインカー
- ワイヤレス充電器(スリーアクセスコンソール内/リアアームレスト内)
- USBジャック(スリーアクセスコンソール内/リアアームレスト内<充電専用>)
- HDMI®入力端子(スリーアクセスコンソール内)
- AUX(オーディオ外部入力)端子(スリーアクセスコンソール内)
- アクセサリーソケット(DC12V)(フロント/スリーアクセスコンソール内)
- パワースイッチ
- ヘッドライトオートオフタイマー
- フューエルリッドオープンスイッチ(電動)
- ダイレクトフューエルシステム

インテリア

- レザーインテリア*

(本革シート<運転席&助手席シートヒーター / ベンチレーション機能付>)

 - リアシートヒーター(左右席)
 - 運転席&助手席8ウェイパワーシート(スライド/クライニング/ハイト前・後)
 - 助手席シートリモートコントロールスイッチ
 - 4ウェイ電動ランバースポート(運転席 / 助手席)
 - 本革巻ステアリングホイール(スムースレザー)
 - スリーアクセスコンソール
 - 木目調パネル(インストルメントパネル/センターコンソール/ドアガーニッシュ)
 - リアルステッチソフトパッド(インストルメントパネル/ドアライニング)
 - ステップガーニッシュオーナメントパネル
 - 自動防眩ルームミラー
 - 両席バニティミラー付サンバイザー(照明付)
 - インナードアハンドルイルミネーション(LED)
 - 前席/後席フットランプ(LED)
 - アンビエントランプ(LED)
 - コンソールボックス照明(LED)
 - カーテシランプ(LED、フロント/リア)
 - マップランプ(LED、フロント/リア)
 - トランクランプ(LED、2灯)
 - 電気式ロックリリース グローブボックス(LED照明付)
 - フロントドリンクホルダー(透過式メッキイルミネーション付)
 - センターホルダー(透過式メッキイルミネーション付)
 - ドアポケット(フロント:LED照明付)
 - 運転席&助手席シートバックポケット
 - グラブレール(運転席/助手席/リア左右席)&コートフック(リア左右席)
 - トランクリッドオープンスイッチ(電動)
 - セルフオープン式トランクリッド
 - トランクネット
 - トランクアンダーボックス
 - コンピニフック(トランク内:2カ所)

エクステリア／ガラス

- ブルーアクセサリールンプ
- 遮音機能付ガラス(フロントウインドウ/全ドア/リアクォーター)
- 高熱線吸収 / UVカット機能付フロントウインドウガラス
- IRカット<遮熱>/UVカットフロントドアガラス
- 高熱線吸収 / UVカット機能付プライバシーガラス(リアドア/リアクォーター/リア)
- ハーフシェイド・フロントウインドウ
- 熱線入りフロントウインドウ
- フロントドア撥水ガラス
- 電動格納式リモコンカラードアミラー(メモリー / ヒーテッド / リバース連動/自動防眩/ドアロック連動格納機能付)
- LEDドアミラーウインカー
- 車速連動間欠 / バリアブル間欠フロントワイパー(ミスト機構付、雨滴検知式)
- プリントアンテナ
- シャークフィンアンテナ
- 熱線式リアウインドウデフォグガー
- エンジンアンダーカバー / フロアアンダーカバー

足まわり／走行関連メカニズム

- 19インチ ノイズリデューシングアルミホイール
- 245/40R19 94Yスチールラジアルタイヤ
- 振幅感応型ダンパー
- ダブルジョイント式ダブルウイッシュボーン・フロントサスペンション
- マルチリンク・リアサスペンション
- パドルシフト
- 電動サーボブレーキシステム
- VGR(可変ステアリングギアレシオ)
- 応急パンク修理キット(スペアタイヤレス)

※はHonda SENSINGです。

※シート側面、フロントシート背面、リア中央席背もたれ、フロントヘッドレスト側面・背面、リアヘッドレスト、フロントアームレスト、ドアライニング、ドアアームレストに合成皮革を使用しています。

■仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
■このカタログの写真は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。

■カラーにより納期が異なります。
■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

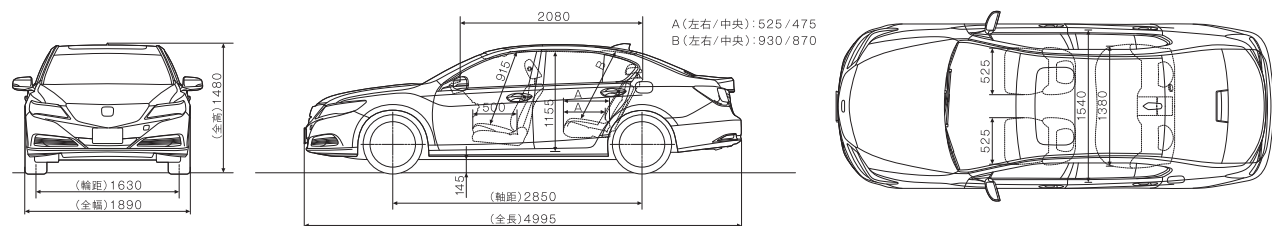
主要諸元

タイプ		Hybrid EX		
駆動方式		4WD(SPORT HYBRID SH-AWD)		
車名・型式	ホンダ・DAA-KC2☆			
トランスミッション	7速オートマチック+パドルシフト			
寸法・重量・乗車定員	全長(m)/全幅(m)/全高(m)	4,995/1,890/1,480		
	ホイールベース(m)	2,850		
	トレッド(m) 前・後	1,630		
	最低地上高(m)	0,145		
	車両重量(kg)	1,980		
	乗車定員(名)	5		
	客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ	2,080/1,540/1,155		
	原動機	エンジン	原動機型式	JNB-H2-H3-H3
エンジン型式			JNB	
エンジン種類・シリンダー数 及び 配置			水冷V型6気筒横置	
弁機構			SOHC ベルト駆動 吸気2 排気2	
総排気量(L)			3,471	
内径×行程(mm)			89.0×93.0	
圧縮比			11.5	
燃料供給装置形式			電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)	
使用燃料種類/燃料タンク容量(L)			無鉛プレミアムガソリン/57	
電動機(モーター)			電動機型式	H2-H3-H3
		電動機種類	交流同期電動機	
		取付位置及び個数/定格電圧(V)	前1(H2) 後2(H3)/260	
性能		エンジン	最高出力(kW[PS]/rpm)	231[314]/6,500
	最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)		371[37.8]/4,700	
	電動機(モーター)	最高出力(kW[PS]/rpm)	前(H2)	35[48]/3,000
			後(H3)	27[37]/4,000(1基当り)
		最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	前(H2)	148[15.1]/500-2,000
			後(H3)	73[7.4]/0-2,000(1基当り)
	燃料消費率(km/L)	JC08 [※] 走行(国土交通省審査値)		
	主要燃費向上対策	ハイブリッドシステム、直噴エンジン、可変バルブタイミング、可変シリンダーシステム、アイドルストップ装置、電動パワーステアリング		
	最小回転半径(m)	6.0		
	動力用主電池	種類/個数	リチウムイオン電池/72	
動力伝達・走行装置	変速比 1速/2速/3速/4速/5速/6速/7速/後退	4.395/2.752/2.304/1.546/1.142/0.842/0.622/3.663		
	減速比	前3.578 後10.382		
	ステアリング装置形式	ラック・ピニオン式(電動パワーステアリング仕様)		
	タイヤ 前・後	245/40R19 94Y		
	主ブレーキの種類・形式 前/後	油圧式ベンチレーテッドディスク/油圧式ディスク		
	サスペンション方式 前/後	ダブルウィッシュボーン式/ウィッシュボーン式		
	スタビライザー形式 前・後	トーション・バー式		

■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ☆印の車両は、自動車取得税、自動車重量税、自動車税の軽減措置が受けられます。(取得税は2015年3月31日まで、重量税は2015年4月30日までの新車登録が対象。自動車税は2016年3月31日までの新車登録が対象となり、新車登録の翌年度に軽減措置が受けられます。)詳しくは販売会社へお問い合わせください。 ■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。 ■LEGEND、アレルフリー、G-COOL、Honda SENSING、INTER NAVI SYSTEM、LKAS、PGM-FI、VSA、VTECは本田技研工業株式会社の商標です。 ■Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。 ■HDMI®、HDMI®ロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。 ■サイロン®は東洋紡株式会社の登録商標です。 ■プラスマクラスターマークおよびプラスマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。 ■ヘルプネット®は株式会社日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■QiおよびQiマークはワイヤレスパワー Consortium(WPC)の商標です。 ■製造事業者:本田技研工業株式会社

三面図

単位:mm



環境仕様



「平成27年度燃費基準+20%達成車」



「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定車

基礎情報	DAA-KC2		適合騒音規制レベル	平成10年騒音規制 規制値:加速走行76dB(A)
車両型式	DAA-KC2		エアコン冷媒の種類および使用量	種類:代替フロン134a 使用量:460g
原動機	型式/総排気量(L)	JNB-H2-H3-H3/3.471	車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)
駆動装置	駆動方式/変速機	4WD/7速デュアルクラッチトランスミッション	環境負荷物質削減	鉛 水銀 六価クロム カドミウム
環境性能情報	燃料消費率	JC08 [※] 燃費(km/L)*1	16.8	自工会2006年目標達成(1996年使用量*2の1/10)
		CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	138.2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*3)
	排出ガス	参考	平成27年度燃費基準+20%達成車	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)
		適合規制・認定レベル	平成17年排出ガス基準75%低減	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)
環境性能情報	排出ガス	JC08H+JC08C CO	1.15	リサイクル
		モード認定基準値 NMHC	0.013	樹脂、ゴム部品への材料表示
		(単位:g/km) NOx	0.013	リサイクルし易い材料*4を 使用した部品
		参考	九都府市指定低公害車の基準に適合	再生材を使用している部品
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車	リサイクル可能率	車全体で90%以上*5

*1:燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 *2:1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。 *3:交通安全上必須な部品の極微量使用を除く。 *4:ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。 *5:「新車種のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。 ※この環境仕様書は2014年11月現在のものです。

スピードはひかえめに、シートベルトを正しくしめて安全運転。お子様にはチャイルドシートを。

「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現

次世代のために、今できること。これからすべきこと。Hondaは常に考え、積極的に行動していきます。



子どもたちに青空を

製品のライフサイクルの各段階で資源使用と環境負荷の最少化をめざすとともに、製品によって、モビリティと暮らし全体で排出する温室効果ガスのゼロ化をめざします。

Safety for Everyone

すべての人の安全をめざして

すべての人が、心から安心して、どこへも自由に移動することができる。そんな喜びのある社会をつくりたい。その想いで、Hondaは力を尽くしていきます。



夢のある明日の社会づくりをめざして

地域に根づいた企業として、社会や人々とともに心豊かで活力ある明日をめざす社会活動を、グループ全体ですすめています。

快適なカーライフを過ごしていただくために

新車登録日から3年間、安心のメーカー保証。

保証期間は、新車登録日から3年間*1。また、Hondaが特に指定した部品は5年間*2となります。保証内容は保証書、または販売会社にてお確かめください。
*1 期間内でも走行60,000kmまで *2 期間内でも走行100,000kmまで

Honda C-card

入会受付中

Honda販売会社での新車購入/車検や、日々のカードのご利用でポイントが貯まるHonda Cカード。貯まったポイントは現金や楽天Edyでキャッシュバック。詳しくはCカードホームページへ。http://www.honda.co.jp/C-CARD/



Honda Cars よりお届けします。

本田技研工業株式会社 〒107-8556 東京都港区南青山2丁目1番1号

2014.12

このカタログの内容は2014年12月現在のものです。

レジェンド カタログ 144FD-K-1403◎

お問い合わせ、ご相談はお近くの販売会社、または下記のフリーダイヤルまで。

●車両について Honda お客様相談センター 全国共通フリーダイヤル ☎0120-112010(受付時間:9時~12時 13時~17時)

●純正用品(ディーラーオプション)について ホンダアクセス お客様相談室 全国共通フリーダイヤル ☎0120-663521(受付時間:9時~12時 13時~17時 但し、土日・祝日・ホンダアクセス指定休日は除く)